

燦 KIRARI

Vol.51
Aug.2022

編集 企画広報室



作新学院大学
作新学院大学女子短期大学部
作新民 日々に自らを新しく

カジュアルな学び場としての 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

この広報新聞『燦-KIRARI-』は、建学の精神「作新民」の解釈として初代学長が述べた「北関東で小粒だがきらりと光る大学を目指したい」から命名されました。本学は、宇都宮市の最東部にあり、鬼怒川左岸台地を越えて自然に恵まれた環境の清原地区に位置し、2023年3月にLRTが開業すれば、JR宇都宮駅から東に広がる田園風景や新しい街並みを楽しみながら本学北側の停留場へと交通アクセスは抜群となります。学生たちの学び舎は、2021年東京オリンピック・パラリンピックの新国立競技場の建築に参画した隈研吾氏の設計による美しい建築です。開学33年の新しい大学ですが、県内外における先端的なICTの会社から伝統ある老舗まで会社の経営者や企業人を輩出し、スポーツでは先頃開催された世界陸上の男子4×400mリレーで4位入賞した日本チームのメンバーが本学出身者であり、強化部出身者が実業団等で活躍しているなど、枚挙にいとまがありません。また経営学研究科と心理学研究科の2つの大学院研究科を有し、さらに開学56年の歴史を重ねた女子短期大学部は伝統ある保育者養成校として地域から高い評価を得ています。

こうした状況にあって、本学は「小さくともキラリと光る大学」として学生たちは、歴史と伝統の重さにプレッシャーを感じることなく、小・中・高校の各教員免許、特別支援学校教員免許、公認心理師や臨床心理士、幼稚園教諭・保育士など就職に役立つ資格取得をめざしています。本学は一人一人が目的意識を持ってさまざまなプログラムを学ぶことができるカジュアルな学びの場なのです。本学をめざして欲しい。学生たちの未来はきっとここに 있습니다。



経営学部 二つの学科をご紹介します

経営学科



← 学科の詳細はこちら

社会人として必要な教養、職場で求められる専門知識の学びとともに、さまざまな免許・資格の取得を支援し、仕事で生きる力を養います。さらに、フィールドワーク(大学の外部で行う活動・調査など)やインターンシップ(企業などでの業務体験)など、実践的な学びの機会を介して"自立した"社会人へと育てます。



資格取得支援室では、将来の進路に応じて就職に役立つ資格の取得をサポートしています。特定の資格を取得した学生に対しては、学長表彰と奨励金を給付しています。



詳細はこちら↑

スポーツマネジメント学科



← 学科の詳細はこちら

多くのプロスポーツチームが本拠地を置くスポーツ先進県の特徴を活かし、プロの試合での調査活動(フィールドワーク)や、スポーツイベントの運営サポートを体験してマネジメント実務を学ぶ(インターンシップ)など、ほかにはない学びの機会を提供しています。さらに、スポーツに関するさまざまな専門知識を学ぶことで、将来社会で活躍するための実践力を養います。



卒業生の佐藤風雅さんが、世界陸上2022の男子4×400mリレーに出場し、4位入賞(アジア/日本新記録を樹立)する等、さまざまな分野で活躍する人材を育成しています。



詳細はこちら↑

人間が興味を持つのは○○です。 「人間文化学部」の二つの学科をざっくりご紹介

発達教育学科



←学科の詳細はこちら

「発達教育学科」では、教員免許の取得に関する科目だけでなく、より幅広い視野から教育に携わるうえで必要な知識や心構えを学べるように教育内容や環境を整備しています。人が学び、人が教え、そのやり取りを通してともに生きていく。「教育」は人間の営みの特徴の一つです。その「教育」をゆったりととらえ、自らの学び(生き方)に活かしていく場、それが「発達教育学科」です。



教員採用試験講座では、豊富な経験を持つ教員による指導で、学生の試験合格を強力にサポートします。個人面接や集団討論の指導も充実しています。



詳細はこちら↑

心理コミュニケーション学科



←学科の詳細はこちら

「心理コミュニケーション学科」では、大学院への進学もふまえ、将来の「心理臨床家」を養成する教育・学習環境を整備しています。学生は言語・文化、社会学に関する科目も学びながら、広く「こころの学問」に向き合います。どのような分野ではたき、生きていくにしても、そこにいるのは人間です。その人間の心やコミュニケーションを成り立たせているさまざまな要素について「自分事」として学ぶ場、それが「心理コミュニケーション学科」です。



卒業生や大学院心理学研究科生を対象に、国家資格の「公認心理師」や「臨床心理士」の資格試験対策講座を開講しています。



詳細はこちら↑

作新学院大学女子短期大学部のイベントをご紹介します

幼児教育科の
詳細はこちら→



七夕祭り



イベント当日は、浴衣を着て講義を受けました

7月7日、幼児教育科の学生による「七夕祭り」が開催されました。キャンパス内には学生がクラス毎に制作した「壁面飾り」が展示され、イベント当日は約240名の学生が色とりどりの華やかな浴衣を着て登校し、日本らしい季節感や文化を学びました。七夕祭りの行事を学ぶことは、将来の保育者として、子どもたちに日本の伝統文化を伝えるための貴重な経験となりました。



就職ガイダンス(OG講話)



「手遊び」を交えながらの楽しい講話となりました

7月12日、幼児教育科1年生を対象に「就職ガイダンス」を実施しました。保育の現場で活躍されている4名の卒業生をお招きし、それぞれの勤務先での仕事内容や体験談、実習に向けての心構え等について、お話しいただきました。参加した学生は、リアルな保育現場の情報を得て、これからの学生生活や、9月に予定されている初めての实習に向けて、さらに意欲を高めることができたようです。



作新学院大学

経営学部(経営学科・スポーツマネジメント学科)
人間文化学部(発達教育学科・心理コミュニケーション学科)
大学院(経営学研究科・心理学研究科)



<https://www.sakushin-u.ac.jp/>

作新学院大学女子短期大学部

幼児教育科

<https://www.sakushin-u.ac.jp/sjc/>

